

長崎県立諫早高等学校

出願書類等記入例

1. 受検生作成分

- (1) 特別選抜 入学願書【自己推薦①・自己推薦②共通】
- (2) 特別選抜 自己推薦書【自己推薦①】
- (3) 特別選抜 自己推薦書【自己推薦②】
- (4) 一般選抜 入学願書
- (5) 写真票【特別選抜・一般選抜共通】

2. 中学校作成分

- (1) 志願者名簿
- (2) 送り状

(様式1-1)

※受付番号

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②） 入学願書

令和 年 月 日

諫早

高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

貴校への入学を志願いたします。

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

自己推薦①

自己推薦②

志願者	ふりがな 氏 名			生年 月 日	平成 年 月 日
	志願校	諫早 高等学校 全日 制	志望 学科 コース	第1志望	普通 科 コース
			第2志望	科 コース	
			第3志望	科 コース	
	現住所	〒 調査書と一致させること。			
保護者	現住所	〒 調査書と一致させること。保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、「志願者の欄に同じ」でよい。			
志願者の略歴	年 月 中学校入学				
	年 月 中学校転入				
	年 月 中学校転入				
	年 月 中学校卒業見込				
	中学校卒業後				
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)					
選抜手数料払込 確認欄		☐ 払込済み			
備考					

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

※ 斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。

入学願書の記入上の注意
(様式1-1)

- 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。
 - (1) 入力する場合、印刷されない文字や入力できない文字は、自筆すること。また、保護者氏名は保護者本人が確認すること。
 - (2) 鉛筆で清書する場合、そのコピーを提出すること。その際、消した文字等がコピーに写らないように注意すること。また、保護者氏名は保護者本人が自筆すること。
- 2 ※印の欄は記入しない。
- 3 「志望学科・コース」欄の記入については、志願先高等学校長の指示に従うこと。
- 4 「志願者の略歴」欄について
 - (1) ○○市立○○中学校、○○町立○○中学校と記入する。ただし、県外は都道府県名も記入する。
 - (2) 校名が、「義務教育学校」や「小中学校」の場合は、必要に応じて該当箇所に修正を行ってもよい。

例) ○○小中学校卒業見込の場合
「中学校卒業見込」の前に「小」を加筆する。
 - (3) 旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除すること。
- 5 「選抜手数料払込に係る整理番号」欄について
選抜手数料を支払った際の整理番号(12ケタ)を記入すること。
払込が完了後、「払込済み」にチェック(☑)を入れること。
- 6 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

納付書で支払う場合、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本がはがれないように、願書の裏面にのり付けすること。その際、必ず2つの原本のコピー(3枚)を各自で保管すること。(今後、受検する場合に必要になります。)

この枠の内側に貼付してください。

(様式2-1)

※

特別選抜（自己推薦①）

自己推薦書

令和 年 月 日

諫早

高等学校長 様

立

中学校

氏名

入学後の活動種目・分野 陸上競技

志願理由

主な実績・結果

備考

活動名・大会名 等

学年

実績・結果

添付書類

令和〇年度長崎県中総体女子2年生・1500m

2

〇分〇〇秒〇〇・第3位

有

令和〇年度諫早市中総体女子2年生・1500m

2

〇分〇〇秒〇〇・第1位

無

令和〇年度九州中学校体育大会女子共通・1500m

2

〇分〇〇秒〇〇・第6位

有

※この自己推薦書を表紙として、記載した順に下に重ね、左上をホッチキスで留める。添付書類は1枚のA4判用紙に添付しても構わないが、1枚に複数の添付書類を貼る場合は、大会名等を明記して区別できるようにすること。

- (注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。（入学願書の記入上の注意の1に準じる）
- 2 「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類（賞状・新聞記事等）の写しを添付すること。
- 3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。
- 4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。
- 5 ※欄は記入しないこと。

※ 斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。

(様式2-2)

※

特別選抜（自己推薦②）

自己推薦書

令和 年 月 日

諫早

高等学校長 様

立

中学校

氏名

主体的活動を通して学んだこと								
志願理由								
記載事項がなければ、斜線をひくこと。								
取得資格等	1	名称	階級・スコア等	添付書類	2	名称	階級・スコア等	添付書類
主な実績・結果	活動名・大会名 等			学年	実績・結果			添付書類
	令和○年度九州中学校体育大会男子共通・1500m			2	○分○秒○・第6位			有
	令和○年度全国中学校体育大会・サッカー			3	1回戦敗退			有
備考	※この自己推薦書を表紙として、記載した順に下に重ね、左上をホッチキスで留める。添付書類は1枚のA4判用紙に添付しても構わないが、1枚に複数の添付書類を貼る場合は、大会名等を明記して区別できるようにすること。							

(注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。(入学願書の記入上の注意の1に準じる)

2 「取得資格等」、「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類(合格証明書、賞状・新聞記事等)の写しを添付すること。

3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。

4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

5 ※欄は記入しないこと。

※ 斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。

(様式1-4)

※受付番号

一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／

入学願書

連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

令和 年 月 日

諫早

高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

貴校への入学を志願いたします。

志願者	ふりがな 氏 名			生年 月 日	平成 年 月 日	
	志願校	諫早 全日 制	高等学校	志望 学科 コース	第1志望 普通 科 第2志望 科 第3志望 科	
	現住所	〒 調査書と一致させること。				
	保護者 現住所	〒 調査書と一致させること。保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、 「志願者の欄に同じ」でよい。				
志願者の略歴	年 月		中学校入学			
	年 月		中学校転入			
	年 月		中学校転入			
	年 月		中学校卒業見込			
	中学校卒業後					
特別選抜等受検の有無		☐ 受検あり ☐ 受検なし		チェック後、下に整理番号を記入ください		
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)						
選抜手数料払込 確認欄		☐ 払込済み				

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

※ 斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。

入学願書の記入上の注意
(様式1-4)

- 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。
 - (1) 入力する場合、印刷されない文字や入力できない文字は、自筆すること。また、保護者氏名は保護者本人が確認すること。
 - (2) 鉛筆で清書する場合、そのコピーを提出すること。その際、消した文字等がコピーに写らないように注意すること。また、保護者氏名は保護者本人が自筆すること。
- 2 ※印の欄は記入しない。
- 3 「志望校」の欄について
 - (1) ○○高等学校 全日制
○△高等学校 定時制 などのように記入する。
ただし、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校については、定時制課程夜間部の志願者は「夜間」と記入し、定時制課程昼間部の志願者は「昼間」と記入する。
 - (2) 「志望学科・コース」欄の記入については、志願先高等学校長の指示に従うこと。
- 4 「志願者の略歴」欄について
 - (1) ○○市立○○中学校、○○町立○○中学校と記入する。ただし、県外は都道府県名も記入する。
 - (2) 校名が、「義務教育学校」や「小中学校」の場合は、必要に応じて該当箇所に修正を行ってもよい。
例) ○○小中学校卒業見込の場合
「中学校卒業見込」の前に「小」を加筆する。
 - (3) 旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除すること。
- 5 「特別選抜等受検の有無」欄について
受検の有無について、どちらかにチェック(☑)を入れること。「受検あり」の場合は、直近の選抜で発行された受検票を添えて、志願書類の提出をすること。
- 6 「選抜手数料払込に係る整理番号」欄について
選抜手数料を支払った際の整理番号(12ケタ)を記入すること。既に選抜試験を受検している場合は、その時に支払った際の整理番号を記入すること。
払込が完了後、「払込済み」にチェック(☑)を入れること。

納付書で支払う場合、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本がはがれないように、願書の裏面にのり付けすること。ただし、他の選抜において原本を提出している場合は、各自で保管しているコピーをのり付けること。初めて受検する場合は、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本のコピー(2枚)を各自この枠の内側に貼付してください。

写 真 票

自己推薦①と②で区別する必要はありません。

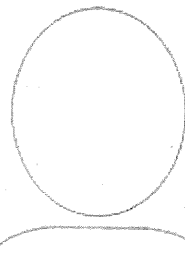
☐	全日制課程 特別選抜
☐	全日制課程・定時制課程昼間部 一般選抜
☐	定時制課程（昼間部を除く）Ⅰ期選抜
☐	定時制課程（昼間部を除く）Ⅱ期選抜
☐	帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置
☐	離島留学特別選抜
☐	美術・工芸科特別選抜
☐	チャレンジ選抜

*上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

受 検 番 号	※
---------	---

※印の欄は記入しない。

(写 真)



※サイズ「たて5cm×よこ4cm」

- (注) 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること（鉛筆は不可）。
2 写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和8年度中に撮影したものを用いてよい。
3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限る（集合写真の切り抜き等は不可）。
また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。

(様式 3-1)

志願者名簿

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜／ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ 選抜

(No.)

中学校名	〇〇市立〇〇中学校	志願校名	諫早 高等学校	全 日 制 定 時 制 (夜間・昼間)
------	-----------	------	---	---------------------------

[illegible]

- (注) 1 「志願校名」欄は、全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の定時制課程については、夜間・昼間のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。
- 2 ※欄は、高等学校で記入すること。
- 3 普通科について通学区域外志願の場合は、「通学区域外志願」欄に○を記入すること。
- 4 志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合（志願のみで受検しなかった場合を含む。）は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。
- 5 選抜ごとに作成すること。ただし、学科・コース別に分けて作成する必要はない。

(様式3-2) 送り状

文 書 番 号
令和 年 月 日

諫早 高等学校長 様

〇〇市 立 〇〇 中学校長 〇〇 〇〇 印

令和9年度長崎県公立高等学校入学志願者の
入学願書等の提出について

別紙志願者名簿に記載のとおり、本校から 2 名の者が貴校を志願しますので、
下記部数の入学願書等を提出します。

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ選抜
	○			

記

1 入 学 願 書	計	2	通
2 写 真 票	計	2	通
3 志 願 者 名 簿	成績一覧表については、「特別選抜」 「一般選抜」ごとに作成すること。	1	通
4 調 査 書		2	通
5 成 績 一 覧 表	計	0	通
6 自 己 推 薦 書	計	2	通
7 そ の 他	特別選抜自己推薦①に添付しているので成績一覧表は0通		

*合格者受検番号一覧の送付は、原則、志願者名簿を送信する際に使用しているEメール
アドレスへお願いいたします。

*なお、チャレンジ選抜及び定時制Ⅱ期選抜においては、「7 その他」に記載したEメール
アドレスへ送付をお願いいたします。